（別紙4（2））

事業所名　サンライフハートネス

作成日：　平成24年6　月　13 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	大体の職員が理念や従業員心得を理解しているが一部の職員は　理解していなかったりする	全職員への理念、目標、職員心得の浸透、共有	入口掲示板だけではなく職員スペースや共有スペースに張り出す。また新しく入った職員にも配布し覚えてもらう	3ヶ月
2	10	家族の来訪はしばしばあるが家人よりアンケートで日常の様子を知りたい　見たいという意見があった	なかなか来所できない家族へ最近の様子が目で見えるような形にする	先月の5月の便りからは利用者の作品や外出時の写真を掲載しています	0ヶ月
3	10	上記と似た内容になるが家人としては変化はないか、気になるため最近の様子、状況を知りたい	家人にわかるように最近一カ月の様子がわかるようにする	先月の5月の便りから1ヵ月間の出来事や日常の様子を書面にて家族に送付している	0ヶ月
4	26	毎日ケアプランに沿って介護をおこなっているが、それに対するチェック表が無い	ケアプランに沿って介護が行われているのが分かるようにする	ケアプランのチェック表の作成をし　毎日チェックをするようにする	3ヶ月
5	33	まだ一度もみとりがないため、職員が不安がっている部分がある。重度化や終末期、看取りについてもっと職員全体で理解する必要がある。	職員の出勤時に看取るのは不安だなという思いがあるので看取りの意味や終末期の心情などについて意識をする必要がある	終末期、看取りについての考え方を共有するため研修内容として資料を作成し職員に理解してもらう必要がある	3ヶ月
6	34	利用者の急変時のために各職員が応急手当の訓練を行う必要がある	職員全体が救急蘇生術の研修を受ける	消防署の救急蘇生術の講習が第4日曜日にあるので職員は参加する　職員のシフトによって出れる人出れない人があるが　なるべく出てもらい全体のレベルアップをする	12ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。